学校番号	３１８

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）数学ＩＡⅡＢ演習	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	攻略！共通テスト　Pick Up　数学Ⅰ＋Ａ　Ⅱ＋Ｂ＋Ｃ（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・数学は「考える」学問です。定義を理解し、問題の答えを導くには時間を要することもありますが、「考える」過程を大切にした学びは自らの思考力を育むことにつながります。わからない問題に出会ったときにこそ、思考を深めるチャンスと捉え、じっくりと問題に向き合いましょう。
・授業を大切にしつつ、自学自習する時間を確保してください。
・問題集用のノートを用意してください。
問題を解くときには、答えを求めるだけでなく、途中式や求め方、考え方を書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。

2　学習の到達目標

（ａ）数学ＩＡⅡＢの演習を通して、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができたかなど数学の基礎的能力を身につける。
（ｂ）数学ＩＡⅡＢの演習を通して、自らの考えを筋道立てて書き表すことができ、数学的な表現を習得できたかなど表現する能力を身につける。
（ｃ）数学ＩＡⅡＢの演習を通して、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができたかなど関心・意欲・態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数と式、２次関数、図形と計量、データの分析、図形の性質、場合の数、確率、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分、数列、統計的な推測、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	数と式、２次関数、図形と計量、データの分析、図形の性質、場合の数、確率、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分、数列、統計的な推測、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。	数と式、２次関数、図形と計量、データの分析、図形の性質、場合の数、確率、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分、数列、統計的な推測、ベクトル、平面上の曲線と複素数平面における数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	数Ⅰ	数と式・2次方程式 2次関数 図形と計量 集合と論証 データの分析	(a) 数と式、２次関数、図形と計量、データの分析における、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができる。 (b) 数と式、２次関数、図形と計量、データの分析において、自らの考えを筋道立てて書き表すことができる。 (c) 数と式、２次関数、図形と計量、データの分析において、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができる。	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等
	数A	場合の数と確率 図形の性質	(a) 図形の性質、場合の数、確率における、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができる。 (b) 図形の性質、場合の数、確率において、自らの考えを筋道立てて書き表すことができる。 (c) 図形の性質、場合の数、確率において、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができる。	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等
2学期	数Ⅱ	方程式・式と証明 図形と方程式 三角関数 指数関数・対数関数 微分と積分	(a) 図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分における、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができる。 (b) 図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、自らの考えを筋道立てて書き表すことができる。 (c) 図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分において、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができる。	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等

	数 B	数列 統計的な推測	(a) 数列、統計的な推測における、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができる。 (b) 数列、統計的な推測において、自らの考えを筋道立てて書き表すことができる。 (c) 数列、統計的な推測において、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができる。	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等
3 学 期	数 C	ベクトル 平面上の曲線と複素数平面	(a) ベクトル、平面上の曲線と複素数平面における、基礎計算力を養い、定理や公式を深く理解し、それを応用することができる。 (b) ベクトル、平面上の曲線と複素数平面において、自らの考えを筋道立てて書き表すことができる。 (c) ベクトル、平面上の曲線と複素数平面において、自発的に問題に取り組めるようになり、他の生徒の解法に学び、多角的に問題を捉えることができる。	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等	確認テスト 単元テスト 観察等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度